

初の中体連大会で東海・全国大会への切符を獲得!!

紀宝柔道会所属選手が東海・全国大会に初出場

7月26、27日に亀山市で開催された第72回三重県中学校柔道大会に、紀宝柔道会所属で矢淵中学校3年生の畠虎仁朗選手、英大雅選手、2年生の庄司龍成選手、山野陸選手が出場し、畠選手、庄司選手が見事優勝に輝きました。また、英選手が準優勝、山野選手も団体戦で3位入賞し、東海大会への出場が決まりました。

4選手は8月7日、西田町長に全国大会・東海大会出場を報告し「全国・東海大会でも優勝を目指して全力でがんばりたい」と話していました。

その後、8月8、9日に開催された東海大会では、畠選手が3位、英選手が5位入賞を果たしました。続く、8月22日の全国大会では、畠選手が3回戦まで勝ち進みましたが、優勝した選手に惜しくも敗れベスト16。庄司選手は1回戦で優勢負けしましたが、選手たちは最後まで全力を尽くしていました。



右2人目から山野選手、英選手、庄司選手、畠選手

Town topics

8 / 7

外国語教育強化のため

新たに ALT 2名が着任

町は外国語教育をさらに強化するため、外国語指導助手(ALT)として、アメリカ出身のパワーズ・マーリー・ドーン・ローズさんと、カナダ出身のブラッドリー・テッサ・ハイゼルさんの2人を任命しました。現在、町でALTとして活動しているメルカド・バレリー・レーさんとともに3人体制でALTとして活動します。

2人は8月18日に西田町長と面会し、マーリーさんは「ゲームやスポーツを通して英語の楽しさを伝えたい」、テッサさんは「子どもによって学習状況が異なってくるので、個別対応もしていきたい」とそれぞれ意気込みを語っていました。

Town topics

8 / 18

園児の交流もかねて

飯盛保育所で夏祭りを開催

飯盛保育所と成川保育所は8月20日、飯盛保育所で夏気分を盛り上げるためにお祭りを開催しました。

飯盛保育所と成川保育所は月2回ほど、合同で誕生日会や季節の行事イベントを行っています。

夏祭りでは、年長組の園児がハッピーを着てお店番になり、「いらっしゃいませ!」と元気に声をかけたり、ゲームの説明をしたりするなど、小さい子にやさしく接する場面が見られました。

園児たちはヨーヨー釣りやおさかなすくい、ワニワニパニックなどのゲームに挑戦し、楽しいひとときを過ごしました。

Town topics

8 / 20



ヨーヨー釣りをする園児とお店番の園児



02



夏休みに最高の思い出を

MANAVO LAND 2025 を開催

まなびの郷イベント実行委員会は8月24日、子ども向けのイベント「MANAVO LAND (まなぼらんど) 2025」をまなびの郷で開催しました。

今回で2回目となる本イベントは、同実行委員会が夏休みの子もたちにとって、心に残る「最高の思い出」をつくるとともに、「安心して過ごせる居場所」を提供したいとの思いから企画したもので、町商工会青年部、町青少年育成町民会議、町地域医療研修センター、町学校支援本部「元気キッズ」、鶴殿青年会の協力のもと、総勢92名のボランティアが協力し、実施されました。

今回は、空気で膨らませたエア遊具の特大スライダーとアスレチックに加え、最高8メートルのジャンプができる「バンジートランポリン」や、自分が描いた絵がきらめきホールの大画面で泳ぐ「紙アプリアクリウム」を実施したほか、相野谷診療所の森本真之助所長が講師を務めた医療体験コーナー「リアルお医者さんごっこ」も初開催され、聴診器で心臓の音を聴いたり、心電図やAEDを通じて電気と心臓の関わりを学んだりしました。

イベントには、開始前から長蛇の列ができるほどの大盛況で、子どもたちや親子連れなど約2,300人が来場され、夏休みの楽しい一日を過ごしていました。

Town topics

8 / 24



01



03

01. きらめきホールには特大のエア遊具が2基設置された。02. 個性的な絵が大画面を泳いだ「紙アプリアクリウム」。03. 森本所長から心臓蘇生法を学ぶ子どもたち。04. 空高くジャンプした「バンジートランポリン」。05. 高校生ボランティアによる綿菓子ふりまき。06. 昔遊び体験。



06



05



04